

2019年
春号 (通巻No.283)

ナンバー ゼロ



INDEX

目次

- P2 ごえん楽市報告
- P3 こぶんた・わくりんが行く
ゴーゴー☆かわさキッズ
~BUNBUNステージ~
- P4 かわさきNPO映像交流会報告

ごえん楽市に ご参加ありがとうございました。



開会式のパフォーマンス



子ども向け科学教室



川崎野菜カレー販売



フリーマーケット

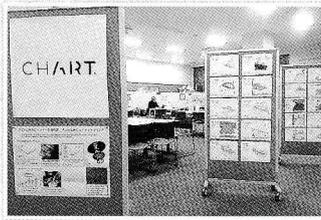


パネル展示で活動紹介

2ページに
続きます

ごえん楽市報告

2月2日(土)、かわさき市民活動センターと中原市民館全館で「ごえん楽市」を開催しました。川崎市内の市民活動団体等89団体が出展し、当日来場した約1800名の市民に、日頃の活動を紹介しました。団体の分野は、まちづくり、福祉、環境、防災、文化など多岐にわたり、活動紹介の方法も、パネル展示、パフォーマンス、講座、ワークショップなどさまざまでした。また、フリーマーケットで参加した団体は、手作りの作品などを販売しました。



主催者企画「CHART Project」/「アイデアでパネルをいっぱいしよう」の報告をフリースペースで展示中

◆来場者アンケートに

皆様の活動のエネルギーを感じ、私もいつか何かお役に立てたらと思いました

刺激を受けました。家の中に引っ込んでいないで外に出てよかった

もっと広く知らせてほしい(老人会にチラシを配るとか)

など、ご意見をいただきました。

◆また、団体アンケートには

興味を持ってくださる方が思った以上に多かった

パンフレットを早めに作り、近所に配布したい

場所が狭かった(パネル出展)

などがあり、次回へのヒントもいただきました。

かわさき市民活動センターをご支援ください

2019年度賛助会員の募集を始めます

4月
から

センターは、福祉、子ども、高齢者、まちづくり、環境保全など川崎市内のいろいろな市民活動団体を支える様々な事業を実施しています。本紙ナンバーゼロもその一つです。この春からセンターの事業を応援して下さる、2019年度賛助会員を募集します。

賛助会費は、市民活動の活動拠点となっているセンター施設や活動に役立つ情報提供などの充実に活用します。

賛助会員へは、センター事業の成果を「見える化」「伝える化」した事業成果レポートを年2回お送りします。皆様の賛助会費がどのように役立っているのかをご覧ください。

期 間

2019年4月1日～2020年3月31日

年度会費

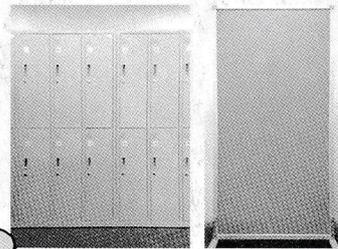
個人会員／一口 1,000円(一口以上)
団体会員／一口 5,000円(一口以上)

振込先

振替口座 00210-6-68974(ゆうちょ銀行)
公益財団法人かわさき市民活動センター

ありがとうございます!

皆様からいただいた賛助会費は、団体利用ロッカー18台増設、広報物掲示用パネル10枚更新、フリースペーステーブル1台増設の他、本紙ナンバーゼロの発行やボラ☆ナビの発行などに使いました。(2017年度実績)



個人会員で所得税が優遇されます

公益財団法人である当センターへの寄付は税法上の優遇処置の対象となります。個人が確定申告などを行う際に、一年間の特定寄付金の合計額から控除できます。ただし、その年の総所得の40%相当額が上限となります。

5口(5,000円)を寄付すると

5,000円-2,000円(※)=3,000円
3,000円が総所得から控除されます。

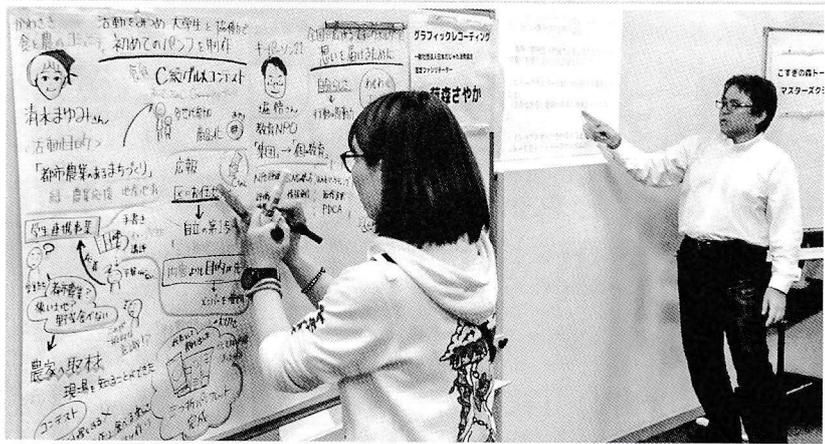
※個人が確定申告などを行う際、一年間の特定寄付金の合計額から2000円引いた額を、総所得金額から控除できます。詳しくはお近くの税務署にご相談ください。

一般的に、効果的に会議を行うための働きかけを「ファシリテーション」と言い、会議の進行を管理し、その場をやさしく効率的に演出していく人を「ファシリテーター」と呼びます。また、「ファシリテーション」をより広い意味で捉えれば、組織による創造、変革、問題解決、合意形成、学習などを支援し促進させる働きを意味し、ビジネスや教育などの分野でも活用されています。

「ファシリテーター」には、場をデザインするスキル(プロセス設計)、コミュニケーションのスキル(傾聴、復唱、質問、主張、非言語メッセージの解釈など)、構造化のスキル(図解、フレームワーク)、合意(コンセンサス)形成のスキルなどが求められます。ファシリテーションスキルの向上は、メンバー個々がそれぞれ力を発揮できるだけでなく、会議やプロジェクトの成果自体を高めることにつながります。

「ファシリテーター」の機能を部分的にメンバーで分担したり、ツール類で機能を補完したりすることもあります。議論を図解・可視化を行なうために「グラフィックレコーディング」という技法が用いられることもあります。

参考: ファシリテーションとは—NPO法人 日本ファシリテーション協会 <https://www.faj.or.jp/facilitation/> (最終閲覧日: 2019年3月18日)



当センター「パワーアップセミナー活用成果発表会2018」でのグラフィックレコーディングの様子。

2019年第1回パワーアップセミナー
パワーアップセミナーで初登場!

「はじめてのグラフィックレコーディング(仮)」

●日時: 5月25日(土) 13:30~16:30
●会場: かわさき市民活動センター

この講座はグラフィックレコーディングの基礎編です。キャラクターや絵の描き方など表現の仕方や情報の整理方法、ちょっとしたグラフィックレコーディングのコツなどを紹介します。

講師: 本園 大介さん

グラフィックコミュニケーターとして各地でグラフィックを用いたファシリテーションやレコーディングを実施。年間100件を超えるグラフィックレコーディングをこなす。

グラフィックレコーディング(通称グラレコ)とは…

プレゼンテーションや会議における人々の会話を図や絵などを使ってリアルタイムで可視化して描いていくものです。言葉では上手く伝えず、文章にすると長くなってしまっても、グラフィックレコーディングなら図と絵でユーモアにわかりやすく伝えることができます。

お知らせ

当センターに施設利用登録をしている団体に本紙「ナンバーゼロ」を次号より定期的に無料で送付します。

送付を希望される団体は、当センター宛てメールでお申込みください。
メール: suisin@kawasaki-shiminkatsudo.or.jp
既に送付希望頂いている方は不要です。



「ゴゴゴ☆かわさきキッズ ~BUNBUNステージ~」



1月26日(土)、子ども文化センターの全館合同事業として「ゴゴゴ☆かわさきキッズ~BUNBUNステージ~」が高津市民館にて開催されました。

子ども文化センターやわくわくプラザを利用している子どもたちが日頃の活動の成果を発表するこのステージも今年で8回目となり、今回も小学生から高校生までのたくさんのお子たちが、ダンスやけん玉、ジャグリング、空手演武等の発表を行いました。

音楽に関する発表では、高校生バンドによる演奏で観客席の児童と一緒に歌う場面が見られ、会場が一体となった様子が感じられた

他、地域で活躍する成人団体とのハンドベル合奏もあり、他世代交流の促進にもなりました。

会場には各館で行われている文化系クラブ活動の紹介や、昨年12月に行われた子どもサミットの活動報告などを掲示し、子ども文化センターでの子どもたちの活動を広くアピールすることができました。

ステージの司会は有志の子どもたちによって行われ、出演団体へのインタビューや幕間でのクイズの出題など、重要な役割を元気いっぱい果たしてくれました。

当財団では、子どもたち同士や地域とのつながりを大切に活動を進め、子どもたちの健やかな心の成長を支える取り組みを継続して行っています。

自分たちの活動を
みんなに知ってもらえる、
たのしい発表になったね!



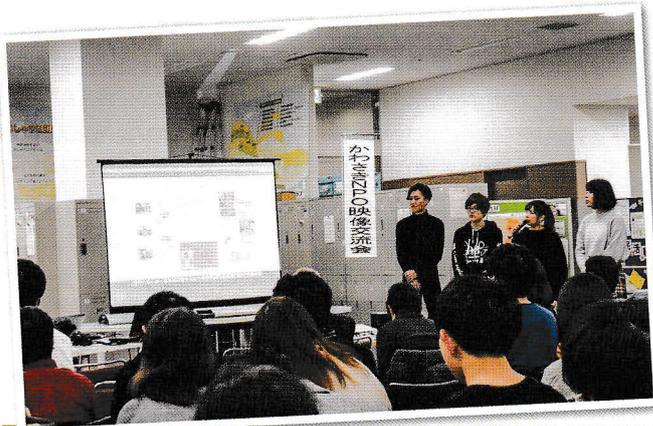
専修大学ネットワーク情報学部との連携による 市民活動団体広報支援

2月7日(木)、かわさき市民活動センターにて「かわさきNPO映像交流会」が開催されました。

当センターの大学連携事業として、川崎市内の市民活動団体10団体と専修大学ネットワーク情報学部の学生が連携し、団体の広報物(PR映像、パンフレット、WEBサイト)を制作しました。

参加団体からは「約半年間のプロジェクトでしたが、若い発想力と行動力でとても素敵な広報物の完成に至りました。今度は、こちらが本広報物を用いて周知活動を実施させて頂く番だと思っております。」「今回の事業に参加することにより、団体の方向性をしっかり見つめ直す時間ができました。」などの声が聞かれました。

※当センターのWEBサイトの大学連携事業のページに、各団体のWEBサイトへのリンクがあります。



大判印刷機導入しました!

はじめての方でも安心!
らくらく操作マニュアルあります

市民活動団体の広報・広告活動の強い味方A1、A2の定形や3mまでの長尺(横断幕など)イベント告知、活動紹介やプレゼン用資料など...

※ご利用には事前の施設利用登録が必要です。



用紙サイズ	寸法	利用料金(紙代(厚口コート紙)含む)
定形:A1	598×841	800円/1枚
定形:A2	420×594	400円/1枚
長尺	最大3mまで	400円/50cmごと

< 御礼 >



一般社団法人生命保険会社神奈川県協会様(幹事会社明治安田生命保険相互会社川崎支社)より、200,000円のご寄付をいただきました。

市民活動推進事業への一般寄付として、川崎市内のボランティア・市民活動発展に活用させていただきます。

予告 ボラ・ナビ2019 夏休み特別企画



小学生から中学生・高校生向けの特別企画「初めてのボランティア活動。僕にも、私にも」。児童や生徒の皆さんが夏休みのときにボランティア体験する場を市民活動団体が提供する企画です。これまでも団体の協力で何人もの生徒たちがボランティア体験しました。今年の夏も一緒に企画を成功させませんか!

■ご案内 MAP



ナンバーゼロ 2019年春号(通巻No.283)

【編集・発行】

公益財団法人かわさき市民活動センター 市民活動推進課

〒211-0004 川崎市中区新丸子東3-1100-12

電話:044-430-5566 FAX:044-430-5577

メール:suisin@kawasaki-shiminkatsudo.or.jp

WEB:http://www2.kawasaki-shiminkatsudo.or.jp/volunt/



Facebookでも情報を発信しています。

<https://www.facebook.com/kcac.suisin/>



ポータルサイト「応援ナビかわさき」
<http://kawasaki.genki365.net/>

◆2019年冬号は、7名の発送作業ボランティアの方にお手伝いいただきました。